

平安女学院がマスコミに報道されました！！

4月に行われた有栖館特別公開に大きな反響



KBS京都ニュース 四月二十二日



緑の庭望む 旧有栖川宮邸

旧京都地裁所長官舎だった平安女学院の「有栖館」(上京区烏丸通下立売)が、23日から初めて一般公開されている。旧有栖川宮邸として京都御所の建礼門の前にあった建物は裁判所の仮庁舎などとして使われた後、1891年に現在の場所に移築され、官舎として7年まで使用された。書院造りの屋敷と、「植治」の十一代小川治兵衛氏により作庭された庭園がある。

29日まで 平安女学院

一般に初公開

学長は「客間棟から庭園と聖アグネス教会の壁面、道路をはさんで京都御所の緑の三つが同時に楽しめる」と話している。今後は同大学国際観光学部が授業や市民講座の場としての活用を考えているという。

【成田有佳】

毎日新聞 四月二十五日

「有栖館」公開

平安女学院 29日まで
学校法人・平安女学院(上京区)は、昨年8月に取得した旧有栖川宮邸の一部を移築した「有栖館」(同区烏丸通下立売西入)の一般特別公開を23日、始め

た。29日まで。

江戸時代末期の築造とされ、木造瓦ぶき平屋の書院造り。京都御所西隣で地裁所長宿舎として2007年まで使用された。今後は市民講座や、茶道・華道の授業の場として使われる。今回、庭園は「植治」の11代

小川治兵衛さんが担当した。午前10時半～午後4時半。入場料は大人500円、中学生以上の学生200円、小学生以下は無料。問い合わせは同法人(075・414・8154)。

読売新聞 四月二十四日

旧有栖川宮邸も公開

京都御所近くの「平安女学院大学有栖館」(上京区烏丸通下立売角)の特別公開が23日から始まった＝写真。旧有栖川宮邸の主要部分を移築して造った



た書院造りの建物。11代小川治兵衛さんが作った庭もある。29日まで。

入場料は大人500円、中学・高校・大学生200円、小学生以下無料。問い合わせは平安女学院広報(075・414・8154)へ。

朝日新聞 四月二十四日